2024 年度 EDGE+R プログラム

レギュラーコース

<u>QQQ</u> EDGE+R

【募集要項】

EDGE+Rでは2024年度レギュラーコースの受講生を募集します。所属学部・研究科・学年は問いません。解決したい課題や取り組みたいことがあるけれど、そのアイデア創出方法を知りたい方や起業を目指す方、最先端の技術を使いこなしたい方、なにより、ものごとを「自分ごと」として捉え、本プログラムを優先して最後までやり遂げられる方を求めます。

なお、今年度より、後期チーム活動を選抜制にします。チーム活動は本学の研究シーズを題材に アイデア創出を行います。本気で取り組みたい方のご応募をお待ちしています。

1. レギュラーコース概要

本コースは、学内の全学部/研究科の学生から幅広く多様な受講生を集め、文理融合チームを作り、本学研究室の技術シーズ、連携企業ニーズ、社会的ニーズなどをもとに、課題抽出・課題形成・課題解決のサイクルを回す PBL 型プログラムです。特徴としては'多様性'と'チーム'をキーワードに、自主自律のチーム活動を通して、新たな価値創造の'意義'と'プロセス'を体験する実践型学習です。

具体的には、前半に体系化した 3 種類の「デザイン」をワークショップ形式にて学びます(インプット)。3 つのデザインに関わる手法を学んだ後、後半はそのデザイン手法を基に、5 名程度のチーム単位でビジネスプラン創出をめざすチーム活動(アウトプット)を行います。



3種類の「デザイン」に関わる手法の紹介

(1) デザイン・ドリブン・イノベーション

近年ヨーロッパを中心としたデザインマネジメント手法として注目されている「自己の(「内」にある)ビジョン駆動型の「Inside Out」のアプローチ手法で、自分自身の価値観やゴールから問題を設定し、新たな製品・サービスを創造する手法である。ものごとの「意味」を考え、革新的な変化を探求し、既存のニーズを満たすだけではなくビジョンを提案する思考を学ぶ。

(2) デザイン思考

スタンフォード大学発のイノベーションを生み出すためのアプローチ方法。ユーザー目線で課題解 決に向けたビジネスアイデアを構築する中で学ぶ。また、フィールドワークを通じて新たなビジネ スアイデアの創出を行う。

(3) システムデザイン

デザイン思考とシステム思考を融合させたアプローチ法。対象をシステムとして捉え、その目的や機能、手段を網羅的に抽出しながら、システムの構成要素とその関係性を可視化していくという技術要素分解法の考え方を学び、新規事業や革新的な製品・サービスのコンセプト設計を一気通貫で行うメソッドを学ぶ。

後期チーム活動について

後半のチーム活動は今年度より"選抜制"とし、本気で取り組みたい方のみ参加することができます。

チーム活動は春学期にインプットするアイデア創出法を実践する場です。今年度からは本学の研究技術シーズを題材に、教員や先輩学生メンターからのメンタリングサポートを受けながらアイデア創出を行います。学部や学年の異なる多様なチームメンバーと活動することで、刺激しあい、牽引力や自己表現力、協調性などを学び、これまでにないモノ・コトを創造する楽しさを体験し、イノベーティブなマインドを身につけていきます。与えられた環境で、ひとりひとりが課題を「自分ごと」として捉えチーム活動に活かしていきましょう。

この活動はあくまでもトレーニングです。課題設定に時間を取られることなく、アウトプットやそのプロセスに時間を費やすため、事前にシーズを提供します。後期チーム活動で得た学びをもって、修了後に自身の解決したい課題に取り組むことで、よりスムーズな事業プラン創出に役立ててください。

「EDGE+R ダイジェスト動画」紹介



その他、EDGE+Rプログラム 動画集はこちら

EDGE+R Web サイト https://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/about/movie/

2. レギュラーコース (対面) プログラム内容

(**1**) **活動期間** 2024 年 5 月~2024 年 12 月

 (2)活動拠点
 びわこ・くさつキャンパス(BKC)、大阪いばらきキャンパス(OIC)、

 衣笠キャンパス(KIC)、朱雀キャンパス、オンライン(ZOOM 等)ほか

(3) 対象・定員 立命館大学の全学部/全研究科の大学課程・大学院課程在学者 30 名程度

(4) **応募条件** 「オリエンテーション」「システムデザインワークショップ」「デザイン思考ワークショップ」「デザイン・ドリブン・イノベーションワークショップ」など日程が 決まっているプログラムを受講できる方

(5) プログラム詳細

日程	企画名	企画概要	講師	会場
5月12日(日) 10:00~18:00	①オリエンテーション & ②デザイン思考WS	①プログラム概要説明・ 教職員・受講生自己紹介・ マインドセット②デザイン思考の概要を学ぶ	①EDGE教員 ②山田 智樹氏 (セブン銀行/客員教授)	朱雀
6月9日(日) 13:00~18:00	③デザイン・ドリブン・ イノベーションWS	アイデア創出・表現の手法として 近年注目されているデザイン・ ドリブン・イノベーションを学ぶ	後藤 智教授 (立命館大学 経営学部)	OIC
7月21日(日) 10:00~17:00	④システムデザインWS	システムデザインとは何かを 実践的に学ぶ	野中朋美教授(早稲田大学 創造理工学部経営 システム工学科・立命館大学客員教授) 白坂 成功教授(慶應義塾大学大学院 システム デザイン・マネジメント研究科) 伊藤 翼特任助教(慶應義塾大学大学院 システ ムデザイン・マネジメント研究科)	OIC
7月中旬 2時間程度	⑤デザイン思考FW事前講義	フィールドワークの事前講義	山田智樹氏 (セブン銀行/客員教授)	オンライン
8月 2~3日間(予定)	⑥デザイン思考 フィールドワーク	現地フィールドワークにて、 現地観察をもとにチームで新たな ビジネスアイデアを創出	山田智樹氏 (セブン銀行/客員教授)	調整中
9月13日(金) 13:00~17:00	⑦研究技術シーズWS	3つのデザインをもとに与えられた テーマについてアウトプット、 ビジネスモデルを考え、発表	福森隆寛講師 (立命館大学 情報理工学 部)ほか	вкс
9月29日 (日) 13:00~17:00	⑧後期オリエンテーション	チーム活動の心構えやメンタリング 研究シーズ紹介・講義	教職員	衣笠
11月10日 (日) 13:00~17:00	9中間発表会	チーム毎にビジネスプランの 進捗アイデアを発表 講師陣からのフィードバックや メンタリング	教職員	вкс
12月15日(日) 13:00~17:00	⑩最終発表会	中間報告会を踏まえ、 ビジネスプランを最終提案・発表	教職員	OIC

3. その他留意事項

- ・本プログラムは正課の授業ではない為、単位は認定されません。
- ・本プログラム参加のための交通費は支給されません。(FW は一部負担あり)
- ・休学者は応募できません。
- ・後期チーム活動は、選抜制です。
- ・連絡ツールは「Discord」です。

4. レギュラーコース応募・選考について

(1) 応募方法: 下記 URL よりご応募ください (WEB 申請)

応募フォーム URL:

https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20240325101542651156623

- *募集フォームはセキュリティーの関係上、30 分間操作されない場合、自動的にセッションがタイムアウトとなり、保存されていない内容は入力内容が削除されます。必ず、こまめに「一次保存ボタン」を押しながら回答してください。
- (2) **応募期間:**2024年4月1日(月)0:00~2024年4月22日(月)23:59
- (3) 選考方法:「自己アピール動画」を作成の上、応募フォームからエントリー 書類・動画選考により受講生を決定します。

「自己アピール動画」のテーマ: (1分間以内)

- ①自己紹介、本プログラムに興味を持った理由・応募動機
- ②EDGE+R プログラムでのチーム活動において、どのように貢献できると考えているか
- *動画の提出方法は、申請フォーム内に URL を貼り付けてください。

動画は、YouTube、One Drive など形式は自由ですが、事務局が閲覧できるように設定しておいてください。

応募フォームの内容と動画のアップロード方法(OneDrive)は下記に掲載しています 動画のない方、閲覧できない方は選考対象となりませんのでご了承ください。

- (4) 選考スケジュール
 - 4/1 (月) 募集開始
 - 4/11 (木) 募集ガイダンス ※アーカイブ配信あり
 - 4/22 (月) 応募締切
 - 4/26(金) 合否通知 (学内メールにお知らせします)

5. 募集ガイダンスについて ※アーカイブ配信予定

2024 年度のプログラムのガイダンスを下記の日程で行います。興味のある方はぜひご参加ください。

また、ガイダンス以外のお問合せは EDGE+R プログラム事務局にメールでご連絡下さい。

日程: 2024年4月11(木)12:20~13:00(最長1時間)

内容:レギュラーコースの概要、過年度参加者の体験談などをご紹介します

・質疑応答の時間も設けますので、お気軽にご参加ください

場所:オンライン(ZOOM)開催

・ZOOM の URL は当日の午前中にご登録の学内メール宛に送付します

午前中に送付されてこない場合は、EDGE 事務局までお問い合わせください

ガイダンス申込み方法:下記 URL よりお申し込みください(WEB 申請)

https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20240325110532355156623

申込期日:ガイダンス開催当日(4/11) AM9:00 まで

6. 過年度プログラム受講生からのメッセージ

- 7. ■デザイン思考をここまで丁寧に教えてくれる(先生方も豪華)機会はなかなかないと思います。このチャンスは拾うべきだと思います!何かやりたい気持ちがあるなら、まずは挑戦してみて、動いてみて、それから考えたらいいと思います。ただ、長いプログラムですので、最後まで優先順位を上げられることが大事だと思います。
 - ■EDGE+R プログラムでは様々なデザイン思考法を学べるだけでなく、実践を通して組織運営の難しさも同時に経験することができます。思考法はいざやってみると難しいものも多くすぐには役に立たないかもしれませんが、きっと将来に良い影響を与える学び・経験・仲間に出会えることは間違いありません。EDGE+R プログラムを通して、大学生活の中からリアルな社会を覗いてみませんか?
 - ■自分で動かないと何も変わらない。少しでも動くと大きく状況が変わります。起業という大きな言葉に期待せず、一歩ずつ自分の足で切り開いていきましょう。
 - ■新しいことに挑戦したい、社会にいい影響を与えたい、起業に興味があるけど何をしたらいいかわからない という人にお勧めのコースです。頭を柔軟にしてアイデア創出の方法を様々な実践と共に教えてくれます。 また、チームワークの重要性も学ぶことができます。

【起業例】

- ・一般社団法人インパクトラボ 設立 2019 年 5 月 22 日/地域活性化サポート事業ほか
- ・株式会社 COMARS設立 2019 年 5 月 31 日/映像・音楽等を使用したデジタルコンテンツの制作等
- ・株式会社 ゆずプラス 設立 2022 年 6 月/メタバースのソリューション・コンテンツ制作等

·株式会社 SHUMICOLOR

設立 2023 年 1 月 6 日/アイシングクッキーのオーダーメイド売買プラットフォーム運営事業 ※その他起業例複数有

【問い合わせ先】

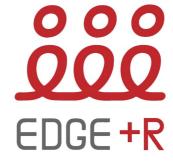
立命館大学 EDGE+R プログラム運営事務局

(全学教育課 BKC セントラルアーク 2 階)

担当者:野神・吉川 Tel:077-561-5910

e-mail: r-edge@st.ritsumei.ac.jp

HP: http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/



2024 年度 EDGE+R プログラムレギュラーコース応募フォーム

~質問内容~

- Q1 学歴
- Q2 英語力

(例. TOEIC スコア、留学経験、渡航経験など/本コースでは英語力は必須ではありません)

Q3 プログラムにおけるイベント参加について

(参加できるものにチェックしてください)

※日程は変更になる可能性もあります

※プログラムの活動内容は、このイベント日だけではありません

- (1)前期オリエンテーション・デザイン思考ワークショップ 5月12日(日)
- (2)デザイン・ドリブン・イノベーションワークショップ 6月9日(日)
- (3)システムデザインワークショップ 7月21日(日)
- 04 イベントに参加できないやむを得ない理由

※参加できないイベント名と理由も記載してください

O5 2024 年度活動期間 (5月~12月) 中の学外活動予定

(インターンシップなど中長期の予定があれば記載)

Q6 自己アピール・応募の動機

(各600文字以内で記載)

- (1) 自己紹介
- (2) 本プログラムに興味を持った理由・応募動機
- (3) 自分が「実現したい、解決したい、あるいは提供したいと思っているモノ・コト・サービスや 価値」について、記載してください
- (4) なぜ(3) に興味を持ちましたか
- (5)(3)を実現するために何が必要だと思いますか
- (6) あなたは EDGE+R プログラムでのチーム活動において、どのように貢献できると考えていますか

Q7 自己アピール動画の URL

※「①自己紹介、本プログラムに興味を持った理由・応募動機」

「②EDGE+R プログラムでのチーム活動において、どのように貢献できると考えているか」

1分間以内で動画を作成し、動画の URL をこちらに記載してください。

動画のない方は選考対象外となりますのでお気を付けください。

以上

One Drive マニュアル

はじめに(共有までの流れ)

■動画ファイルを自身の OneDrive ヘアップロードし、URL リンクを共有、申請フォームへ貼り付ける■



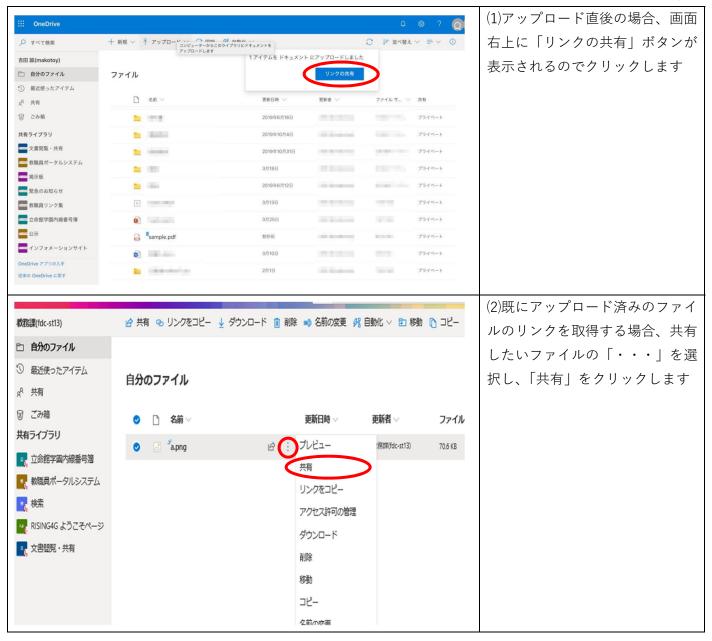
1. OneDrive へ動画ファイルをアップロードする





2. OneDrive に格納したファイルのリンク(URL)を取得する

アプリ版 OneDrive でもファイルのアップロードは可能ですが、リンクの共有はブラウザ版でのみ可能です。





よくあるトラブル

- (1) リンク先に飛ぶと、対象ファイルだけでなく、本来公開する予定のないファイルまで公開されてしまっていた
- →リンク発行時に、ターゲットとする領域を誤って設定してしまっている可能性があります

【解決方法1】

本マニュアルのp.3~の手順に従い、ファイルを再度アップロードし、リンクを再発行してください。この時、p.5 (1)の「リンクの共有」ボタンからURLを発行してください。

【解決方法2】

対象のファイル(またはフォルダ)の右側にマウスを合わせると が表示されます。 これをクリックし、表示される「リンクの送信」画面からURLを発行してください。 (p.6~の手順に従い発行してください)

対象がファイルの場合



- (2) 発行したURLを用いてEDGE事務局がアクセスしても、「権限がない」等のエラーメッセージが表示され、ファイルを閲覧することができない場合
- →対象ユーザーを選択する際、誤って「既存アクセス権を持つユーザー」を選択してリンクを発行してしまっている可能性があります。



↑ここに「Documents」とついている

【問題のある状態】

https://ritsumei365-my.sharepoint.com/ https://ritsumei_ac_jp/Documents/OneDriveupload.pdf?csf=1&web=1&e=zKeVbJ

【解決方法】

※リンクの設定画面で「リンクを知っている学校法人立命館のユーザー」を選択して下さい。

※再発行されたリンクのURLに/Documents/が含まれていないことを確認して下さい。